

長途騎乗 榎田氏の通信

(第廿七信)

榎田彦之進
▲二十八日(晴) 午前七時三十分船木町出發、厚狹町、出合村、生田村及び王喜村に至る暖かき、豊浦郡小月村を経て正午清水村に至り晝食す、門司半島を指呼の間に眺めて豊東前村、長府町を経て午後三時下の關市役所に到着す。縣派遣員古村技手、下の關聯合分會長、市役所兵事係以下の出迎を受け群衆の前にて知事閣下より紀念狀、金牌を授與せられ茲に全く終結を告ぐ、午後六時城山公會堂に於て盛大なる歡迎會を開かれ、市長以下多數祝詞あり下の關要塞參謀吉見中佐の赤心の發聲にて萬歳を三唱せらる。(下の關市にて榎田彦之進)

社告

本縣安積郡富田村生
川田 田 銀
右の者本報記者と稱し廣告募集致し居る旨即知せるも本人は十一月五日解雇せるものに付念社告候他
磐城商工時報社
平町田町 電話六

最も優秀なる効力を有する新薬
脳を健やかにし精力を増し血色を美しくする新薬

神活

代理 大平屋藥舖
平一丁目 電話六四二

印刷物は 加納活版所

お待ち兼ねの
特製生菓子 本日より
御祝儀折詰物 大特發
野特製パン 大勉強
日曜日限り二割引
是非御來店の程お願いいたします
永野キャンデーストア
平町二丁目(電話七五五番)

靴

大塚支店開業以來の御買ひ時!!!
驚異的...靴の投げ賣
自製優良革底...靴

最上	七五〇
上	九〇〇
半上	五〇〇
赤革	〇〇〇
キツト黒茶	〇〇〇

全部自家製品ニテ一足毎ニ弊店マーク貼付
電話七〇二番 大塚支店製靴部

靴とかばん

御注文は特に勉強
既成品も豊富にあります
平町播磨小路(役場前)
福山靴店

牛肉大投げ賣り

並肉	百斤	金三十
上肉	同	金五十
ロース	同	金七十
ヒレ	同	金九十

平町停車場前(平劇場入口)
深谷牛肉店
電話五二四番

大評判

秋冬ノ季節ニナリ皮膚ノあり、手足ノひびニハ効能本位ノ
皮美膏 (定價十銭廿五銭)ヲ御用意トテモヨク
キク 御試用願マス。
製造元 福島縣平町四丁目
小野屋藥店

競映に超越せる映畫は徐ろに上映
◆頭角を現はせる絶對三大雄篇
◆大日活N区時代大作雄篇
原案西池春之助 監督中山春海 主演谷崎十郎
狂愛 苦悶 全
本所下注 往々天下の旗本座光寺源三郎が一女姓の爲
め愛慾の狂及を振る狂戀劍の舞
◆松竹現代超特作大映畫 原案水島あやめ女史
監督池田義博 主演石河篤努力熱演
定評あり現代劇中水島あやめ女史の原案と池田監督石河篤
に依り世に不幸なと蔭に忍び泣く母を説く母性愛高唱篇
悲劇 愚かなる母 全
◎東京大阪朝日新聞大連載 定評あり名映 模範監督高
橋壽康並生努力完成 巨星河部五郎、酒井米子主演
萬人期待 砂繪 呪縛 第二篇
浦勝孫之丞柳影組の太刀先を知り、ナニ粟田口國則は
血に飢へ貴族の来るのを待つ、居るのだ、兩雄の一騎
討強劍の火花...突如現はる、丸川の紋所、敵?味方?
十二月一日替り 特料金値上げせず
土曜日曜 映寫時間早 致しました
學生デー 松竹平 館 電話六六

財界不況ニ伴ヒ値下斷行

十一月二日ヨリ
カッレツ 二十銭 カレイライヌ 二十銭
メンチカツ 二十銭 ハヤシライヌ 二十銭
ハヤシヒフ 二十銭 ポークライヌ 二十銭
御酒一本二十銭
右品出前モ同値...
宴會の御客様に限り
特製料理三品付 金一圓
銘酒 一本付 金一圓
西洋御料理 カフェエータヒラ
平町一丁目(電話六二〇番)

七五三ノ御祝着

可愛イ御子様ノ品々
オーパー ライヤマント
ウサギノ毛エリマキ
毛ジパンヲチヨシコ
其他澤山入荷致シマシタ
ツヤルヤル商店
平町四丁目 電話一〇四

大谷時計病院

大衆向の實用腕時計
絶対他の追従を許さぬ破額品!!

拾拾型	拾八金側拾型	拾五金支エトウ
拾拾型	拾拾型	拾拾型
拾拾型	拾拾型	拾拾型

銀側拾拾型パリス拾石入
勞働用に丈夫一式
特價 五圓九拾錢